

ヴァイオリン・プロジェクト
「千の音色でつなぐ絆」
心でつなぐ千人のヴァイオリニストのリレー



運営

ヴァイオリン・プロジェクト「千の音色でつなぐ絆」

命をつなぐ木魂(こだま)の会

090-2679-3809 事務局 大庭

ホームページ <http://sennoneiro.com/>

Facebook <http://on.fb.me/zBul9x>

お問い合わせ violinproject@hotmail.co.jp

協賛

NPO 法人イエローエンジェル

NPO 法人 陸前高田市支援連絡協議会

日本木材青壮年団体連合会・レッスンの友社

「千の音色でつなぐ絆」プロジェクトについて

このプロジェクトは、東日本大震災の被災者支援のために、被災地で生まれ育った木材でヴァイオリンを製作し、賛同する仲間たちがこのプロジェクトを実施するための組織「命をつなぐ木魂(こだま)の会」を作り、その楽器の演奏を通して被災された方を励まし、亡くなられた方に鎮魂の祈りを捧げ、この震災でおきたことを風化させずに復興が終わるまで全国の人々が支援続けることを目的としています。

ヴァイオリン製作に使う木材は、津波で無残に流され、瓦礫と化してしまった流木です。震災前、家の床柱や梁に使われ、被災地で暮らす人々の過去が刻まれた木を弦楽器として蘇らせ、千人のヴァイオリニストがリレーのようにその楽器を受け継ぎながら、千の音色を奏でその思いを繋げていくプロジェクトです。

日本の伝統には、心の底から願いを叶えたいときに行われてきた千羽鶴の慣習があります。また、千手観音の千本の手は、どのような衆生をも漏らさず救済しようとする、観音の慈悲と力の広大さを表すといえます。千年に一度の大震災ともいわれましたが、千という数字を、被災地で亡くなられた方々へ向けた無数の祈り、被災された方々の無数の希望として託しました。

そして、流木で作られたこの楽器は、この震災の体験が風化しないように永きにわたり、ヴァイオリニストからヴァイオリニストへと託されていく、人と人との絆のシンボルとなります。

演奏者は被災者の方々への祈りを込めていただける方がプロ・アマを問わず、またクラシックだけでなく、ジャンルを超えて、それぞれの場所でそれぞれの音色を奏で、絆の輪を広げていきます。



製作された2台のヴァイオリン

楽器に千人の演奏家の音色が弾き込まれ、楽器自体が歴史を刻んで成長していくような長い時間を要します。その間に、被災地域の環境整備も進むと思いますが、健やかな心の環境をも整えていくことに少しでもお役に立てればということが、プロジェクト参加者の思いです。

I 事業概要

1 事業目的

- (1)被災された方を励まし、亡くなられた方への鎮魂の祈りを捧げる
- (2)事象の風化を遅らせ、後世に伝えていくこと。
- (3)被災地域からこの楽器を演奏する演奏家を育てること。
- (4)このプロジェクトを通して和の国民文化の絆を深めること。
- (5)「人」と「木」の関わりを通して命の大切さを先人の知恵として伝えていくこと。
- (6)被災地への義援金および本プロジェクトの活動資金を集め発展させること。

2 演奏事業

(1)被災地での訪問コンサート

- 体育館・教室など公共施設を利用した被災地住民を聴衆としたコンサート

(2)被災地以外の支援者が主催する本ヴァイオリンを使ったホール型コンサート

(3)本ヴァイオリンによるホームコンサート

- 事業目的に賛同する演奏家が友人知人を集めて開催するホームコンサート

(4)サークルなどでのリレー演奏

- 本プロジェクトに賛同し、本ヴァイオリンを演奏したい人々によるリレー演奏
(お一人だけで、ご自宅で演奏して下さってもかまいません。形態は問いません)

II 運営組織と機能

「千の音色でつなぐ絆」ヴァイオリン・プロジェクト (敬称略、順不同)

<賛同者>

宗次徳二、村上清、滝沢明雄、小峰正英、中井浩一、葛西大志朗、小川眞澄、小川正子、
望月公夫、斉田浩之、福川昭子、下河原正夫、吉田啓作、田中正國、河村純一、
平野真奈美、蛭名恒子、佐々木成子、川崎博、瀧塚照子、熊谷真実、田中智子、宮木滋、
畠山裕恵、初貝由美子、又平亨、美谷島健、武楽群、ジョシュア佐佐木、高橋広行、
前木幹正、宮島武義、ベルナルド・モラレス、種田桂子、宮澤俊次、吉川和夫、
飯塚冬酒、古山麗子、井上房子、緒方雄大、柴橋正直、岡田典之、高階麗子、井上文字、
小俣能範、堀内勝仁

<音楽家賛同者>

イヴリー・ギトリス、ジェラルド・プーレ、アテフ・ハリム、神谷未穂、音姫、岩垂史子、
上田益、鈴木愛理、澤和樹、西谷辰郎、伝田正秀、黒沼ユリ子、宮本笑里、本田仁、
絵美夏、岡本誠司、早稲田桜子、浦川宣也、井戸柄里、高瀬悠太、島田真千子、
小川有紀子、安藤由布樹、城代さや香、高木香織、本間広海、白瀬ゆり、樋口さえり、
斎藤弦、伊禮しおり、青木日出男、金山千春、高 Vincent、角田和弘、古舘由佳子、
山本純、ゆきね(有機音)、西原麻衣子

<地方推進委員>

神奈川県；原えつ子 島根県；西原玲子 宮城県；畠山裕恵 岩手県；高木香織

<管理運営>

「命をつなぐ木魂(こだま)の会」

会長；又川俊三、副会長；島田基正、副会長；日當和孝、事務局；大庭泰三

III 活動予定

1 楽器製作事業

- (1)ヴァイオリン 2丁 2012年3月完成しました
- (2)ヴィオラ 1丁 2013年3月完成予定
- (3)チェロ 1丁 2014年3月完成予定

2 活動目標

- (1)1000人のヴァイオリニストによる演奏活動
- (2)年間100人のヴァイオリニストによるリレー演奏
- (3)10年間で達成する

IV 義援金および活動資金集めのグッズ販売

- 1 参加者の皆様にはコンサート会場などで被災地のグッズ販売や募金活動のご協力をお願いします